

福音の光教会版2026. 7月 No.626

<https://www.kinpoden.com>

# 近放伝

〒530-0044 大阪市北区東天満 1-2-14 ラ・リプロ東天満 4 F  
TEL. 06-6467-4030 FAX. 06-6467-4031  
Eメール [kpd@kinpoden.com](mailto:kpd@kinpoden.com)

## キリスト教番組

[ラジオ] 福音の光  
朝日放送 (1008 kHz)  
(土),(日) 4:30-5:00AM  
[テレビ] ライフ・ライン  
サンテレビ (日)7:00-7:30AM  
びわ湖放送 (土)8:00-8:30AM  
FMの音城 (土)9:00-9:30AM発行：近畿福音放送伝道協力会  
実行委員長：若竹孝行

## 電話かけ

実行委員 土屋正幸

私は新年度、近放伝の財務を担当することになりました。祈りと献金で近放伝を支えて下さっています各協力教会に、感謝を申し上げます。

「協力教会」は近畿一円に 500 以上ありますし、牧会の傍らの働きですので毎週とはなかなかいきませんが、4月から、一回につき 10 から 20 教会くらい、複数年連絡のない教会に挨拶を兼ねて電話をし、協力教会としての再協力のお願いを始めました。

連絡をしてみると、いくつかの教会は、既に閉鎖をしていたり、牧師の交代で、近放伝協力教会であるとの引き継ぎがなされていなかったために、献金をしていなかったというケースも多くあります。これらの教会から「改めて役員会に諮り、協力するようにします」と申し出てくださる教会もあり、そのように対応していただけるのは本当にうれしいことです。かえって、近放伝側からの連絡不足も感じた次第です。

以前、別の地域で牧会していましたときに、学習教室を運営したことがありました。いろいろなご家庭があり、その中に学費未払いというケースがあって、学費を納めていただくようにと、何度も家を訪問したことがありました。その道すがら考えたのは、なぜ納めないのは悪いのかということでした。それは金額の問題と言うよりも、この家庭は他のちゃんと払っている人たちに不利益を与えているのだということでした。

全く同じく今の私たちに当てはまるとは思いません。今はどの教会も会計的に苦しいのは、自分の属する教会に照らしても分かります。また先に挙げたように関係構築の努力不足も考えるべき課題の一つです。しかし実際に支援してくださっているのは、熱心に献げて下さる教会に偏っているのが現状です。

中には、協力は難しいと言われて辞退された教会もあります。それはやむを得ないことだと思うのです。しかし私たちは、放送伝道の価値と役割を皆さまにもっと知っていただきたく、これからもアピールを続けていきたいと思っております。

すべての協力教会が、ともにこの放送伝道の働きのためご支援くださるなら、近放伝の慢性的赤字は打開できるのです。教会協力による福音宣教の働きが継続できるように、改めてご協力の程よろしくお願い申し上げます。

## 献金者リスト掲載に関する大切なお知らせ

いつも近放伝の働きの為に、尊いご献金をありがとうございます。

既報の通り、近放伝では今年一月よりホームページからクレジット献金ができるようになりました。

すでに何件かの献金がささげられています。今後も、同献金者の増加が見込まれ献金者数リストが増加する一方で、ご承知のように私たちの社会では個人情報扱いについて、厳格化の要請も高まってきております。

近放伝として、今後これらをどう対応するか協議するなかで、現在毎月の会計報告欄に記載している献金者名の教会名リストと個人名リストについて、私たちは今後それを記載しない方向で検討をしています。

これについて、皆様のご意見がありましたら、どうぞ遠慮なく近放伝までご連絡ください。皆様のご意見を伺い、更に検討を続けたいと願っております。どうぞよろしくお願いいたします。

\*\*\*\*\* 実行委員会だより \*\*\*\*\*

6月11日(木)午後実行委員会が近放伝事務所にて開かれました。放送伝道デー礼拝、音楽感謝祭、リスナーの集い、財政対策、「福音の光」紙のコラムなどが協議されました。実行委員会のためにお祈りください。

